

農家に出向き受精卵を採取しています

当センターは、農家に出向き、農家所有の高能力牛から受精卵(胚)を採取・移植することで、農家と地域の牛群改良を進めています。今年度(10月末まで)は、9頭で胚の採取を行い、回収した胚は109個、うち正常胚が63個でした。現地で同日に移植した新鮮胚5個以外は凍結処理し、今後の移植に備え保存しました。



畜産農家で高能力牛（黒毛和種）の採胚をしています